

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	1989
Jtitle	慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要：社会学心理学教育学 (Studies in sociology, psychology and education). No.28 (1988.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000028--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学大学院 社会学研究科紀要

社会学 心理学 教育学

第28号

1988

内 容

論 文

- デュルケーム社会理論における「意味」の問題……………鈴木 智 之……………1
- 「役割」概念の再検討
——E. Goffman における「役割距離」の含意——……………岩 田 若 子……………11
- 《家父長制的資本制社会》における〈再生産労働〉……………湘 上 恭 子……………23
- 日本近代における公と私の意識に……………竹 内 裕 彦……………33
- 日本人の自然観
——「能動主義」という観点からみた二宮尊徳の天道と人道——……………小 林 等……………43
- “Gemeinwesen” の人間学的基礎
——「受苦的存在」としての人間についての考察——……………大 国 充 彦……………51
- WAI 技法を用いた Self-Image の研究 (I)
——内容分析 (KJ 法) による基準書の作成——……………横 田 史 仁……………61
- ストレスと対処行動に関する研究……………岩 熊 田 浩 司……………61
- 職務満足のマインドヘルス効果に関する研究……………宮 土 山 満 和……………73
- 精神障害者の社会復帰決定要因の研究
——院内プログラムと患者のデモグラフィックな特性の影響——……………渡 辺 真 一……………81
- 奥行き運動の検出に関する一考察……………吉 田 直 美……………93
- 妊娠後期から産後在院期間にかけての妊産婦の心理的変容
——質問紙による継続的研究——……………今 泉 浩 子……………107
- 小林一茶の俳諧サークルの教育史的意味について……………榮 原 宜 幸……………115
- 高等学校教育機会に対するIQ・社会階層の影響……………渡 辺 弘……………123
- 田 部 井 潤……………135

学 事 報 告

慶應義塾大学大学院社会学研究科

東京都港区三田